



田上町 議会だより

第109号

■平成28年1月22日 発行



▲消防出初式

新年の挨拶P2
12月定例会P3
付託案件審査報告P4~5
請願・発議案・表彰式・議会からのお知らせP6
一般質問(7議員)P7~13
常任委員会視察研修レポートP14~15
一部事務組合報告P16
(仮)地域交流会館等建設調査特別委員会・全員協議会P17
インタビュー「この人にお聞きしました」/編集後記P18





新年の挨拶

議長 皆川 忠志

明けましておめでとうございます。町民の皆様には、健やかに平成二十八年の新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年の我が国は、戦後七十年という節目の年を迎え、また、安全保障法制、TPPや消費税増税論議及びマイナンバーの導入など今後の国の行方を左右するような大きな課題のあった年でありました。一方、日銀の短観で示す景況感は、横バイとなっており、地方では、未だ景気回復が進まず、景況感が実感できない、不透明なままの状況にあります。

このような中、当町においては、少子化対策に特化した「田上町総合戦略」が策定されました。人口減少に歯止めをかけるための方策を今後展開していくこととなります。正に生残りをかけた正念場であり、町民全員で進めていく必要があると考えます。

また、「(仮)地域交流会館」、「道の駅」の建設及び「原ヶ崎交流センター」の一部改修に伴う基本構想・基本計画が示され、議会としても特別委員会を設置して真摯に議論を行ってまいりました。これは、将来の町の活性化に繋がっていくものであり、繋げる必要があると思っております。

議会といたしましては、昨年の統一地方選においてフレッシュな新人三人を迎えた新しい構成となりました。決意も新たに、活性化と改革に取り組む、また、更なる町民のニーズを敏感に捉え、行政と互いに知恵を出しながら、町政運営に取り組む覚悟であります。

皆様には、これからも力強いご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

平成二十八年 元旦



- | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 高 | 笹 | 小 | 皆 | 今 | 椿 | 浅 | 熊 | 川 | 松 | 池 | 関 | 泉 | 小 |
| 取 | 川 | 嶋 | 川 | 井 | 一 | 野 | 倉 | 崎 | 原 | 井 | 根 | 田 | 池 |
| 正 | 修 | 謙 | 忠 | 幸 | 一 | 一 | 正 | 昭 | 良 | 豊 | 一 | 壽 | 真 |
| 人 | 一 | 一 | 志 | 代 | 春 | 志 | 治 | 夫 | 彦 | | 義 | 一 | 一郎 |
- (議席順)

12月定例会報告

【人事案件】

- ・ 固定資産評価審査委員会委員の選任（再任）

渡辺 幸子 氏

【指定金融機関の設置】

協栄信用組合

【条例制定】

- ・ 番号法に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例

【条例改正】

- ・ 税条例等の一部を改正する条例
- ・ 入湯税条例の一部改正

【27年度補正予算】

- ・ 一般会計
- ・ 国民健康保険特別会計
- ・ 訪問看護事業特別会計

【追加議案】

- ・ その他
- ・ 新潟県市町村総合事務組合規約の変更

- ・ 議会運営委員会

委員の辞任

椿 一春 議員

委員の選任

浅野 一志 議員

全ての議案は可決・同意しました。



▲人事案件の起立採決



▲農業農村整備事業の関連予算の拡充を求める意見書提出

番号法に基づく個人番号の利用及び
特定個人情報の提供のための条例の制定

総務産経常任委員会付託案件審査

■主な議案内容

- ・ 町のPRや本田上工業団地のPR用にプロモーションビデオを作成
- ・ 本田上工業団地進出企業に1億円を助成

番号法に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定

「行政手続における特定個人を識別するための番号の利用等に関する法律」(番号法)で個人番号を利用できる事務及び照会・提供できる事務は定められているが、法に定められていない事務は、条例を制定することで利用できることから、ひとり親家庭等の医療費助成、就学援助の実施に関する事務が関係していません。



議論の中身

マイナンバーの理解は進んでいない、町民の受け止め方も様々である。町としてもっと広報する必要があるのではないか等の意見がありました。

27年度一般会計補正
予算(第3号)

歳入歳出に1億4673万8千円を追加し、総額4億8741万8千円とする補正です。歳入の主なものは、人口減少特別対策での普通交付税で9千67万7千円、総合戦略での地域住民生活等緊急支援交付金1千万円等です。歳出の主なものでは、総務費では、地域住民生活等緊急支援費1千23万8千円は、地方創生の取り組みで、プロモーションビデオ(PV)や、町へ誘導するための看板計画策定の委託料です。PVは町のPR用と工業団地のPR用の2種類で、DVDや雑誌の活用も考えており、工業団地用は企業訪問での配布も考えているとの説明でした。



議論の中身

Q プロモーションビデオは本当に効果がでるのか、委託業者任せでなく町民も巻き込んで作成してはどうか。
A 参考にして取り組んでいきたい。



議論の中身

Q 進出する企業がなかった場合は、予算はどうなるのか。
A 執行残となるが、新年度においても同額を計上する予定です。

いずれも全会一致で原案可決しました。

委員長 熊倉 正治



▲総務産経常任委員会付託案件審査

社会文教常任委員会付託案件審査

■主な議案内容

- ・指定金融機関が協栄信用組合に替わる

指定金融機関の設置について

現在加茂信用金庫が指定金融機関となっておりますが、2年間の契約が平成28年2月9日に終了するため、協栄信用組合に変更するものです。



議論の中身

Q 町の金融機関の指定条件はどうなっていますか。
A 金融機関の指定は、住民の利便等の点から当該地方公共団体の所在地に本(支)店を有する、金融機関を指定するのが適当であるが、無い場合はこの限りでない。町の契約は2年間としています。



▲役場指定金融機関窓口

町税条例等の一部を改正する条例 町入湯税条例の一部を改正する条例

2 議案はマイナンバーの施行にあたり、一部の定義、規定を改正するものです。

27年度一般会計補正予算(第3号)

歳出の主な内容は、総務費では、区長報酬世帯割の増加分1戸2200円や、備品購入費では、マイナンバー関連

で本人確認のための機器購入品などで74万8千円です。

民生費では、職員の時間外勤務手当や保険基盤安定のための国民健康保険特別会計への繰入金2039万7千円などです。

また、育児休業に係る臨時雇用に要する人件費140万4千円などです。

教育費では、幼稚園就園奨励費補助金の増額81万8千円などです。生涯学習事業等では、(仮)地域交流会館、道の駅等の基本構想や基本計画づくりに要した時間外勤務手当などの説明がありました。

27年度訪問看護特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に250万円を追加し、総額を4015万円としました。

主な内容は、利用者の休日希望の申し込みが多くなり、職員の時間外手当の増額です。

いずれも全会一致で原案可決しました。

27年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に6650万円を追加し、総額を16億350万円とするものです。

委員長 松原 良彦

請 願

請願番号	件 名	請願者の住所・氏名	紹介議員	審査結果
請 願 第 4 号	骨髄バンク・ドナーの骨髄提供時の支援助成制度導入に関する請願	加茂市五番町14-4 特定非営利活動法人 会長 丹後 まなみ	川崎 昭夫	採 択

議員発議による発議案

件 名	内 容	提出議員	議決結果	意見書等提出先
農業農村整備事業の関連予算の拡充を求める意見書	農地の基盤整備等を実施する農業農村整備事業の関連予算の拡充を図ること及び農業経営基盤強化促進法が円滑に運営されることを強く要望するもの	泉田 壽一	原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 内閣官房長官 財務大臣 農林水産大臣



池井 豊 議員



関根 一義 議員

12月8日、本会議開会前に、田上町表彰式が開催され、3期12年田上町議会議員として地方自治の振興に尽力したとして、町長より関根一義議員、池井豊議員に功労表彰が授与されました。

議会からのお知らせ

田上町議会フェイスブックのご案内

町民の皆さんにわかりやすい議会をめざして、町政・町議会の情報を迅速に発信していきます。町のホームページからも閲覧できるようになりました。ぜひ、アクセスしてください。QRコードからでもアドレスを取得できます。

<http://www.facebook.com/tagamimachigikai>

※議会のフェイスブックページは、アカウント登録がなくても見ることができます。



議会会議録をホームページに掲載します

本会議および委員会会議録をホームページに公開しています。各定例会の約3ヵ月後に公開となりますのでご了承ください。

議会を傍聴してみませんか？

次の定例会は3月1日(火)からの予定です。請願は2月23日(火)までに提出されたものを3月定例会で審議します。



「議会だより」の表紙写真大募集!

「議会だより」の表紙写真を大募集しています。どしどし応募ください!

<応募方法等> 氏名、住所、年齢、連絡先、写真のタイトル、写真の撮影時期を明記し、郵送もしくはメールにて応募ください。なお、ご応募いただいた写真やデータは返却いたしませんので、ご了承ください。

<問い合わせ先> 田上町役場議会事務局

〒959-1503 田上町大字原ヶ崎新田3070番地 TEL:0256-57-6300 E-mail:t3001@town.tagami.niigata.jp



ここが聞きたい

一般質問

町の空き家対策は

笹川 修一 議員

町長：調査し空き家対策を検討します

空き家対策特別措置法 について町の施策は

問 9月10日、早朝5時に坂田地区で無人小屋の不審火がありました。坂田地区の中心部で密集地です。早く発見したことで消防車4台が駆けつけて消火されました。6月に私が一般質問で指摘した空き家でした。特定空き家対策がされていれば起きない事件でした。特定空き家の定義は空き家だけでなく、その敷地内も含みます。保安上著しく危険となる状態、衛生上有害となる状態、景観を損なう状態、生活環境で不適切となる状態、周辺住民に危険、迷惑をかけることです。近郊の4市を調査し、提案します。

① 区長を通じて空き家と特定空き家の現状調査を早く実施してください。

② 特定空き家の判定基準を策定し、特定空き家の実態調査をしてください。

③ 所有者の特定後、どのような

に行政指導を実施しますか。

④ 特定空き家の協議会は調査、勧告などを行います。当町では、どのような構成を考

えていますか。

⑤ 特定空き家の公表方法はどのように行いますか。

⑥ 空き家対策の広報活動をいつ実施しますか。

空き家対策特別措置法は、2月に立法化され5月に施行されました。町は早く特定空き家対策を実施してください。

町長

坂田地区で不審火があり、空き家対策を早く実施すべく、10月16日に区長会議で町の空き家対策を説明し、基準を示し、3月末まで現状調査を依頼しました。その結果を踏まえて特定空き家の判定基準を策定し、協議会、公表方法も結果を踏まえて実施を検討します。広報活動は「きずな」を用いて、空き家対策を早期に実施します。

定住促進のための空き家対策と老朽化した空き家対策は

問 ① 再生可能な空き家対策として転入者の定住促進対策としてリフォーム住宅の助成金を転入者も対象にしてはいかがですか。

② 新婚、子育て世帯で中古住宅の取得の利子補給交付制度の広報内容が分かりづらく、積極的に実施してください。

③ 空き家対策の相談窓口、無料法律相談会、空き家管理業務の相談会、解体に係る業者の紹介など実施してください。

町長

空き家の現状調査をふまえて、空き家を中古住宅として、定住促進対策を進め、リフォームの助成金や新婚、子育て世帯の中古住宅の取得で利子補給の対象として広報活動を検討します。

空き家対策の窓口は町民課で、今後無料法律相談などを研究します。

問 ① 近郊の市は既に空き家条例制定を施行しており、町は情報交換を行うべきです。

② 空き家対策は町の施策が重要です。来期の予算に立案してはいかがですか。

③ 空き家対策の助成金は県内の住宅、不動産業者に周知するべきです。

町民課長

9月3日に県主催の空き家対策会議があり、今後、先に条例を施行されている市と情報交換を行います。空き家対策の予算は、3月末の現状調査をふまえ、施策の策定などを研究します。住宅、不動産業者の広報活動は助成金担当の総務課と検討します。



▲無人小屋の不審火



高取 正人 議員

道の駅のテナント料、共益費は

ここが聞きたい

一般質問

町長：具体的な計画はこれから

指定管理方式で管理するという方針ですが、あまり収益の見込めない物産販売店と十分に収益の見込める飲食店、コンビニが混在しています。収益の見込める飲食店、コンビニからテナント料金、共益費を徴収すべきであり、町が管理していくのは難しいと思います。町が店舗を建設するのではなく、民間から資金を調達し、建物の設計・建設を行い、維持管理・運営を民間に委託する方式プライベート・ファイナンス・イニシアチブ（PFI）の導入についてたずねます。

同様に飲食店、コンビニが使用する駐車場やトイレは道の駅全体で供用される部分に当たりますが、駐車場の除雪費やトイレの水道光熱費などのランニングコストの費用分についてたずねます。

道の駅の償却計画は

問 道の駅には、補助金事業の物産販売店と補助金対象外の飲食、コンビニ店舗が同じ敷地内に計画されています。一般にコンビニ、飲食店は、資金を借入れ、用地を取得し、店舗や駐車場を建設し、日々の利益の中から借入金を返済する事業モデルで営業しています。道の駅に建設される飲食店、コンビニの建設費用の減価償却についてたずねます。

町長 新潟県に対し道の駅の一体型整備を要望しており、これから内容を検討し、平成29年度に実施設計を作成する予定です。どの場所を町が整備し、どのように費用負担するのかは今の段階では試算できません。

費用分は、新潟県に一体型整備を要望していますので、結果により維持管理方法、ランニングコストの費用負担を協議することになります。PFI方式の導入は、農産物直売所、飲食施設については、指定管理者が管理するこ



小嶋 謙一 議員

総合戦略の事業予算はどのように決まるか

町長：国の交付金算定は事業費に対してではなく、人口や財政力指数、就業率や年少人口比率によって決定

田上版総合戦略のねらいは、人口減少を抑えることにあり

問 10月19日の全員協議会に「田上町総合戦略（素案）」が示されました。これはまだ「叩き台」ではありませんが戦略事業のいくつかが採択されると考えられます。そこで採択された事業の予算付けについて、次の点をどのように考えているかたずねます。

① 実際にかかる事業費用と、そこに付いてくる交付金の額にもよりますが、予算を組むうえで採択された事業すべてを実施しますか。

② 事業費用に対し交付金を含めた予算規模から、実施が難しいと思われた場合、事業の見送りなど仕分けはできるのですか。

③ 各事業は交付金の中であくまで収めるのか。交付金の中で収めるとしたら、内容や規模の縮小などの変更もあり得ますか。

④ 採択された事業の継続について、総合戦略の実施期間は平成27年度から31年度の5年間であり、事業の中期については継続する必要も出てくると思われる、この場合の予算付けはどのようにしますか。

町長 田上町総合戦略には創業支援や少子化対策など、人口減少対策に特化した戦略として事業に盛り込んでいます。国の平成26年度補正予算において、地域活性化・地域住民生活等緊急支援助交付金が創設されました。戦略に盛り込まれていることを前提として、戦略策定に先立って実施する人口減少対策事業を対象として交付金が交付されました。当町も田上町総合戦略に盛り込んだ事業のうち、乳幼児育児用品購入費助成事業、子育て支援米支給事業など今年度から実施する事業、今年度までに取り組んでいる事業に対して交付金を活用して実施しています。交付金の算定は事

業費に対して決まってくるのではなく、人口や財政力指数あるいは就業率や年少人口比率などにより決められ、必ずしも事業に見合った額が交付されていません。

また28年度以降に創設される新型交付金については、交付金額や算定方法もどのような制度となるのか国から示されていない状況であります。戦略に盛り込んだ人口減少対策は取り組まなければならないものであり、やるべき事業は一般財源を持ち出してでも実施していかねばならないと考えています。人口減少対策は永遠の課題です。短期間の数字の増減に一喜一憂するのではなく、一つ一つの人口対策にしっかりと取り組んでいき、最終的に人口減少に歯止めをかけたかと考えています。

問 新潟県は県内30市町村の平成26年度決算に基づく財政健全性の指標を取りまとめま

とを考えています。また、業種の違いがある中で管理していくのが大変だとのことですが、道の駅の管理は一括で指定管理者に委託していきたいと考えています。PFIは、民間資金等を活用することと十分認識していますが、問題も懸念されることでもあり、導入は考えていません。

問 他所の道の駅の基本計画を見ると、補助金対象に合わせた国交省の部分、総務省の部分、農水省の部分と各施設の面積や駐車場の台数が示されています。今回、基本計画案を策定するに当り、物産販売所の面積、駐車場の台数やトイレの台数、および飲食店、コンビニの面積、駐車場の台数について、別に算定しないと国や県に要望が出せないと思えますが、その点についてたずねます。

町長 道の駅を一体化で進めた場合は、403号線は県管轄ですので県の事業負担で整備し、その後の管理もというのが原則です。例えば農産物直売所には、農水省関係から補助金が出るがあると思えますが、飲食店等の収益の出るところについては国からの補助金はないと考えています。

副町長 町で条例化されている指定管理者制度を利用したテナント料をいただくという形だと思えます。

町長 管理料は、テナント料も含めた契約にしていかなければいけないと思えます。

町長 財政指数だけで財政悪化と判断できるものではないと考えています。平成17年当時と比べ、現在では財政調整基金の残高が約3億円多く保有できています。財政健全化対策比率については毎年改善していますので、現時点では財政状況が悪いとは判断していません。しかし財政計画上、基金残高が減少していく状況は指摘のとおりです。引き続き財政健全化あるいは事業の見直し、経常経費の削減などの努力を行っていきます。



松原 良彦 議員

新加茂病院の改築は早期に開院を第一に

町長：早く建設が進むよう努力したい

①町長から、強く仲裁の役を担って円満なる解決を決めていただきたい。
②県当局と加茂市との話し合いが決裂した場合、一定の期間を設けて、町内に県立病院を建てる方向で調整を計って

成し説明了解した基本設計を大幅に上回る加茂市長の要望が強く、なかなか円満なる解決の道が開けないことから、次のことについて見解をたずねます。

問 昨年2月県議会において泉田知事から、「加茂病院については、老朽化により早急な改築が必要ことから、現在地で建て替え」と表明されました。知事の後押しもあり、その後、整備基本計画や住民説明会など、加茂市、田上町による「病児、病後児保育施設設置の要望書」が出されました。

佐藤町長に強く仲裁の役を

問 昨年2月県議会において泉田知事から、「加茂病院については、老朽化により早急な改築が必要ことから、現在地で建て替え」と表明されました。知事の後押しもあり、その後、整備基本計画や住民説明会など、加茂市、田上町による「病児、病後児保育施設設置の要望書」が出されました。

町長 県からの加茂市、田上町の住民に対しまして、全面改築の説明会を実施した件はほとんど異論もなく終了したと聞いています。病児、病後児保育施設の要望は、町から加茂市長に提案して、一緒に県知事に面談して設置の内諾をいただいたものと思っております。このことについては、いろいろの話が出ていますが、私は既に県が示した案で了解しています。

町長 県からの加茂市、田上町の住民に対しまして、全面改築の説明会を実施した件はほとんど異論もなく終了したと聞いています。

はどうですか。



▲県立加茂病院

本気を出して取り組むべき人口減対策

問 町は、10年ほど前に町村合併の道から離脱し、自立した単独の町づくりを押し進めてきました。人口減少、高齢化社会に向かうことは、統計の見地からわかっていたと思います。田上町総合戦略の「人口ビジョン」の少子化対策、高齢者の増加対策など改めて、現状の分析や今進めている政策などをたずねます。
①近年町の人口は、1000人前後毎年減り続けている、その対策を打ち出しているのか。

町長 減少対策については、確かに平成12年から毎年1000人位減少しています。高齢者人口が増加する一方で年間出生率は70〜80人位ですが、20代〜30代の進学や就職、結婚などの転出が目立っています。

そのことなどを含めて、町の人口ビジョンでは、人の流れの分析、町の現状の強み、弱みを把握し、人口減少対策に特化した計画が、今回の総合戦略になります。本田上工業団地への企業誘致、女性の働く場所の拡大などで子育て世帯向けの更なる各種助成など、若い世代や子育てをしている人達が、町にとどまるように今後研究していきます。



椿 一春 議員

道路、橋梁等の安全対策は

町長：法令5年毎点検、全橋180カ所、今年度34カ所済

心起園等の営業時間の通年延長を求む

問 サマータイムとして、6・7・8月、更に今年は、9月まで1時間延長を実施しました。利用者から「良かった」との声が上がっています。利用者の声として、「年間を通じた時間延長が出来ないか」「利用料2000円までは良いが3000円はキツイかな」「時間をスライドできないか」等の意見がありました。

町長 時間延長は、施設利用者の利便性の向上に寄与できました。経費増は2施設で約70万円ですが、受益者負担に直結する考えはありません。要望が出ていますので、28年度も当然検討していきます。例えば、無料開放の取組・

町長 26年4月に政令により実施しました。対象は橋が180、トンネル1箇所を計画的に、5年間かけて近接目視で確認します。作業は、県が他市町村含め一般社団法人新潟県技術センターの専門家で点検実施をしています。結果は、4段階に分けられ国土交通省に報告されています。

道路・橋の安全管理の対応について

利用料見直し等いろいろ調べて検討していきたいと思っています。

問 中央自動車道笹子トンネル天板落下事故後に道路法が改正されて、橋・トンネル・舗装・道路標識・照明の5年毎に点検する事が示されましたが、実施状況と今後の取組みについてたずねます。

町長 26年4月に政令により実施しました。対象は橋が180、トンネル1箇所を計画的に、5年間かけて近接目視で確認します。作業は、県が他市町村含め一般社団法人新潟県技術センターの専門家で点検実施をしています。結果は、4段階に分けられ国土交通省に報告されています。

地域資源と健康・観光・町づくり

問 町には、豊かな山林地域資源があります。近年、山歩き、トレイルランなどの健康づくりが活発です。大沢から護摩堂山を結ぶ中部北陸道の山林地域資源の観光・健康づくり活用は一例です。

町長 付帯する開発構想は現時点では、道の駅・原ヶ崎交流センター以外は具体的な構想はありませんが、町全体の



▲山林は地域資源

活性化を図る必要性は感じています。国道403号バイパスの開通を視野に新潟市との新たな交流や道の駅を核とした、既存施設との連携あるいは町全体の活性化のために、参考にします。

②県内でもワースト1と言われている、出生率の低さ、20代30代の人口減対策や女性が働き、住みよいまちづくりなど、生活環境施策が手緩いのではないかと。

町長 減少対策については、確かに平成12年から毎年1000人位減少しています。高齢者人口が増加する一方で年間出生率は70〜80人位ですが、20代〜30代の進学や就職、結婚などの転出が目立っています。

そのことなどを含めて、町の人口ビジョンでは、人の流れの分析、町の現状の強み、弱みを把握し、人口減少対策に特化した計画が、今回の総合戦略になります。本田上工業団地への企業誘致、女性の働く場所の拡大などで子育て世帯向けの更なる各種助成など、若い世代や子育てをしている人達が、町にとどまるように今後研究していきます。



今井 幸代 議員

ここが聞きたい

一般質問

町民を守るための犯罪発生情報の配信を

町長：今後対応方法や体制を検討し町民の安全を守っていく

問 町では、月2回の行政情報、随時除雪情報や緊急性の高い情報として、緊急情報や不審者情報を配信しており、住民への迅速な情報発信により防災意識や防犯意識の向上に努めています。

昨年11月21日、田上町羽生田地区において刃物を持った男が店員を脅し、現金を奪って逃走するという強盗事件が発生しました。しかし、この件について町からのメール配信はありませんでした。明らかに不審者情報より緊急性が高く、重要案件と考えますが、配信がなされなかったことに非常に疑問を感じています。ホームページでも明記してある『緊急性の高い情報』とは具体的に何を想定していたのでしょうか。また、今回のような強盗事件は該当しないのでしょうか。事件当日は土曜日で、役場も学校も休日であり、対応できる職員がいなかったことはわかりますが、町民の安全、安心した暮

らしを守るためにも、このような緊急かつ重要案件の情報発信については改善していかねければならないと考えます。情報を知っていることで住民や地域の防犯意識は相当高まると思います。自己防衛策を講じるためにも、このような情報発信は必要不可欠かと思いますが町長の見解をたずねます。

町長 町が一斉メール配信を行うべき緊急性の高い情報としては、災害が予測される際の避難準備情報、それから避難勧告など身を守る行動を促す情報などです。ただ単に犯罪が発生したという内容の情報についてはこれに該当しないものと考えていますが、今回の場合は犯人が逃走中であり、本来であれば情報を発信するものに当たるのだろうと私も思っています。今回、警察からの町への情報伝達が行き届いていなかったことも原因のひとつです。今後はどの

ようなことが起きてもしつかりと対応できるような方法、体制を検討していき、町民の安心、安全を守っていきたくと考えています。

問 先般全員協議会にて体育協会、スポーツ少年団、総合型スポーツクラブが一体となったスポーツ協会が設立されたという説明がありました。子どもたちの健全育成、そして競技選手の育成、指導者の育成、また高齢者の健康維持、介護予防などの様々な課題がある中で、より実効性を持ったスポーツ推進を図るためには、やはり長期的な視点に立って計画や指針を立てていかなければならないと思います。これらを総合して長期的な視点に立ったスポーツ振興計画の策定が必要と考えますが町長の見解をたずねます。

町長 平成26年5月の調査によると、新潟県内では30市町村のうち15市町村がスポーツ振興計画を策定しています。町村では、聖籠町と関川村の2町村となっています。町では平成24年度に策定された生涯学習推進計画の中で町のスポーツ振興に対する基本的な考え方や具体的な取り組みについての計画策定を検討します、というふうになっています。今後は体育協会、スポーツ少年団、総合スポーツクラブが一体となるスポーツ協会が設立された後に、このスポーツ推進のための計画策定の検討を進めていきたくと考えています。



池井 豊 議員

六次産業の育成で農業者・商業者に希望を

町長：「道の駅」をきっかけに、町の活性化につながる六次産業の支援をしていきたい

「爆買い」インバウンド、外国人観光客に対応した観光施策は

問 観光業の育成・支援をどのように考えていますか。大勢の外国人客が田上に来た場合に対応できる体制を作り、外国人向けの案内表示・設備不足などにどのように対応していきますか。外国人に対応できる人材や通訳も兼ねた外国人の雇用についてたずねます。

町長 外国人旅行者は増加傾向にあると言われています。今後増加する流れが当町にも来るのではないかと考えています。そのような状況になれば、外国語表記の看板、パンフレット類の作成あるいはWiFi等の整備、商業施設の免税化店、そして通訳、スタッフ等の配置についても考えていく必要があると思っています。人材育成については職員の

対応や大学連携なども考えていきます。

六次産業の育成と特産品・加工品の商品作りは

問 行政との協働と商業者との連携で「儲かる農業」とし、結果、道の駅直売所の特産品として育成していく必要があると思いますが町長の考えをたずねます。

町長 町の活性化のための農産物やその加工品などの商品づくりは当然必要不可欠なものだと思っています。農工商連携推進事業は、町内の農業者と商工業者が協力して商品開発をする事業でありまして、六次産業化を目指していますし、新潟県農林公社においては六次産業サポートセンターを設置して支援を行っています。道の駅をきっかけに町の活性化につながるような六次産業化に挑戦する

皆さんを支援していきたいと思っています。

消防団員の募集は、企業と連携しては

問 消防団員の確保策として「企業との連携」を強く感じます。団員を抱える事業所にどんな措置をとっているのでしょうか。表彰や「優良事業所」の章の交付はいかがでしょうか。税制優遇や評価ポイントの加算などはどのようになっているのでしょうか。これからの企業・事業所の対応をどのように考えているのかをたずねます。

町長 町では表示証を交付する、消防団協力事業所制度を平成19年から導入していますが、交付した事業者はありません。その他の措置につきましては、今のところ考えていませんが、団員確保に有効なものがありましたら研究していきます。企業向けの依頼文



▲企業と連携し充足率を上げた柏市消防局を視察

を出して経営者にも理解をしていただくようやっていきたいと思っています。

常任委員会
視察研修レポート

総務産経常任委員会

期日 平成27年10月8日～9日

群馬県高崎市

市民活動センター・ソシアスは、平成24年4月1日開館、建物面積2990㎡2階建、敷地面積2万9946㎡、建設経費18億円、市民ホール設備等で1億円程度との説明でした。

群馬県北群馬郡榛東村
八州高原・ソフトバンク榛東ソーラーパーク

平成24年7月1日に運転開始、敷地面積3万6000㎡、標高1000m、太陽電池240W/1枚×1万122枚、年間予想発電量268万kW（一般家庭740世帯の年間消費電力量に相当）再生可能エネルギーの推進に熱心な村と感じられました。



▲榛東ソーラーパーク

群馬県利根郡昭和村
道の駅あぐりーむ昭和

関越道昭和ICの脇に位置し、平成10年に農産物直売所、11年に食堂がオープン、道の駅構想で平成23年7月に道の駅としてスタート、敷地面積9944㎡、建物総面積1337㎡、建設総額3億3000万円、来場者数26年度37万4000人、売上金額2億8591万円、道の駅アンケート等では、常に上位にランクされ、交通アクセスの良さが感じられました。

群馬県利根郡川場村

面積85.3km²、人口3461人、世帯数1089、主産業である農業に観光と環境を合わせた村づくりを推進しています。

道の駅田園プラザは平成4～10年にかけて整備され、敷地面積約5万㎡、建設総額31億4100万円、(株)田園プラザ川場の指定管理、25年度売上金額9億7900万円、入場者116万人、(首都圏60、県内30、村内・沼田近隣10%)との説明でした。全国や関東圏道の駅ランキング等では、常に1・2位を占めている施設で、規模も大きく村での雇用の場の拡大や農産物の販路拡大に大きく貢献していると感じられました。

委員長 熊倉 正治



▲道の駅田園プラザ



▲道の駅あぐりーむ昭和

社会文教常任委員会

期日 平成27年11月5日～6日

長野県上伊那郡「南箕輪村」

南箕輪村は、昔から飛び地を持つ2つの土地から成っています（人間の肺みたいないな形）。面積40・9km²、人口1万5032人で、長野県内の中でも毎年人口、世帯数が増加しています。また、将来推計人口2040年においても、人口増が予想される、きわめて珍しい村と言えます。

子供が多く生まれ、27年は200人位と予想されています。このために、保育所や学校の施設増に追われているとのことでした。特段に人口の政策を実行などしてはいないが、比較的平坦な土地もある事、中央道が通り、大きな市に囲まれる中で、自然環境も良く地価も比較的安い事など、ベットタウンとしての人氣が自然増、社会増の大きな原因ではないかとのお話でした。



▲南箕輪村役場

た。

子育て支援施策においては平成17年度から保育料金の引き下げや、児童医療費無料化などが行われ、平成20年には中学3年生まで無料化、奨学助成金の開始、平成25年には高校3年生まで医療費無料化、また病児、病後児保育料無料化に伴い、すべての障がい者の受け入れ施設を完備しました。保育料においても15区分と細く、最高で3万7600円となっています。児童に対する保護者負担が小さいことが、この村に住む大きな魅力ではないかと思われました。

長野県御代田町

御代田町は、活火山の浅間山の南に広がる高原の町で、人口1万5485人、面積58・7km²で、冷涼な気候を活用した高原野菜の栽培と、精密機械工業や食品製造業などが盛んで、そんな自然環境と交通の利便性を求め転入する方も多く、人口が増加している町です。ここでは、融合型文教施設の見学をしました。

御代田町複合文化施設エコーみよた

施設内容は、教育委員会事務局、図書館、博物館、公民館（多目的ホール）の機能を合わせた施設です。複合化するにより生じるメリットである、用地取得費、施設建設費、職員配置などの効率性、そして利用者側の利便性等、最大限引き出せるよう検討を重ねた施設です。

あつもりホール

舞台照明、音響機器などが

整備され、移動式観客席（322席）を備えています。

講演会、式典、小規模コンサートなど各種イベントに対応できます。ピアノは、貴重なスタインウェイB211を備えています。

博物館浅間縄文ミュージアム

縄文と浅間火山がテーマの博物館です。御代田町内の遺跡で発掘された国重要文化財の土器、竪穴住居など縄文文化、特別な耐震化対策建造物で、保護されています。

図書館フレンドリー図書館

町民との協働で、幼児から高齢者まで気軽に利用できる図書館です。

*目の不自由な方には、希望する資料を対面朗読します。
*高齢者の方などへ、大活字本や拡大鏡の貸し出しや、足の不自由方は車椅子の利用ができます。

委員長 松原 良彦

加茂市・田上町
消防衛生組合

行政視察

期日 平成27年11月19～20日

視察地及び研修内容

国土交通省国土技術政策総合研究所（茨城県つくば市）

緊急災害対策派遣隊の活動概要と研究所施設見学と研究について説明を受けました。安心な暮らしのために尽力されていることを感じてきました。

柏市消防局（千葉県柏市）

消防団員数確保の取組みについて説明を受け、その中には企業の協力、地区よりの推薦などで団員確保をしています。処遇改善も積極的でした。

組合議員

椿 一春

関根 一義

池井 豊

今井 幸代

三条・燕・西蒲・南
蒲広域養護老人ホーム
施設組合

議員協議会および第3回定例会

会議

期日 平成27年11月24日

場所 三条市役所

(1)議員協議会

①27年度施設組合会計補正予算

②26年度決算の認定

(2)定例会議

27年度施設組合会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ115万円を追加し、歳入歳出予算の総額を2億450万9千円となりました。

26年度決算は、歳入歳出差引残額1800万717円（執行率94・08%）となりました。

全ての議事を審議した結果、原案の通り可決、認定されました。

組合議員

小嶋 謙一

新潟県中越福祉
事務組合

第2回定例会

期日 平成27年10月23日

場所 見附市まごころ学園

26年度一般会計決算は歳入額4億8662万3270円、歳出額4億5832万4675円で歳入歳出の差引残額は2829万8595円を翌年度に繰越し清算になりました。

27年度補正予算は社会福祉費の増額でした。以上2案が採決の結果認定、可決されました。

副議長が改選され、議長指名により長岡市の長谷川一作議員が選出されました。

組合議員

笹川 修一

新潟県後期高齢者
医療広域連合

事業説明会

期日 平成27年11月19日

場所 新潟県自治会館

平成28年度及び29年度の保険料率の暫定的な試算結果について

2年ごとの見直しが行われ、被保険者数の伸びや医療給付の伸び、高齢者負担率の上昇が見込まれ、現行の3万5千300円を4万5000円に引き上げる暫定案が示されました。

社会保障・税番号制度の対応状況について

広域連合では、各市町村の窓口で関連事務申請時に、マイナンバーによる確認作業ができるよう準備をしています。

広域連合議員

松原 良彦

(仮)地域交流会館等
建設調査特別委員会

第3回

期日 平成27年10月19日

道の駅等整備検討委員会の
経過報告について

トイレおよび情報発信休憩施設を店舗側に移動し、道の駅全体を国道403号線、バイパスに向けることにより、道の駅がにぎわう光景を国道から見る事ができるようにしたとの説明がありました。

種々の資料、道の駅基本構想(案)、基本計画(案)などの説明が行われた後、質疑が行われました。

コンビニなどで購入したものを憩いの広場で食べるように考えられているが、外で食べるというのは雪国の特性を考えていないのではないかと指摘がありました。

第4回

期日 平成27年11月16日

道の駅基本構想(案)及び基本計画(案)の確認について

事業採択に向けて国・県に対して説明のために委員会と対して、町の基本理念、方針、要求等を確認しました。

道の駅等建設関連経費の概要について

県の負担で整備を期待したい箇所、国の交付金の対象となる箇所、町負担で対応する箇所などについて考え方が示されました。

現時点での概算経費として、(仮)地域交流会館を主体とする道の駅整備に要する総事業費は15億5500万円から18億3000万円程度、また原ヶ崎交流センターの改修に2億4000万円から2億9000万円程度かかりそうとのことでした。

全員協議会

期日 平成27年10月19日

田上町総合戦略の素案について

27年度から31年度までの総合戦略の基本方針等が示されました。

「暮らしを磨き 夢を導く 田上くその先の輝きへ」を将来都市像として、①若い世代の教育・就労から結婚・出産・子育てに至る希望を実現する ②人口減少・超高齢化社会を見据えた都市を構築するとの視点から各種施策がまとめられています。

本町上工業団地の優遇措置について

一定の要件を満たした用地取得者に対して助成金を交付し、早期売却を図るとの案が示されました。

期日 平成27年11月16日

福祉施設整備計画について

一般社団法人田上福祉会による①共同生活援助事業所

(障がい者グループホーム)、②小規模多機能型居宅介護事業所(高齢者介護サービス)の説明が行われました。設置要望年度は28年度であり、開設予定年度は29年度となっており、いずれも羽生田地内に開設されます。

スポーツ協会設立について

町内のスポーツ関連団体を統合し、28年4月には(仮称)田上町スポーツ協会を設立することになりました。町としても支援していきたいとのことでした。

まちづくり財政計画について

27年度のまちづくり財政計画や公共下水道事業計画について説明がありました。下水道計画には汚水・雨水処理計画があるが、災害から町民の生命財産を守ることなどから、汚水整備に先立ち雨水対策を行いたいとの説明がありました。

前号からの企画として町の様々な分野で活躍する団体を紹介しました。

今回は町の農業用地の土地改良に携わる田上郷土地改良区、理事長の田巻俊光さんにお話をうかがいました。



▲田巻俊光理事長

土地改良区の組織、活動は

田上郷土地改良区は、昭和28年に設立され、現在地区面積679ha、組合員数657人の団体です。稲作を営む上で必要な水の供給や農業用施設の維持管理が主な業務です。田上郷土地改良区は、

北は才歩川、南は加茂川、東はJR信越本線、西は信濃川に囲まれた地域となっています。才歩川以北は、新津郷土地改良区の管内となっています。

現状と課題は

稲作の根幹である用水確保・供給のため、国営農業水利事業で造成された大島頭首工も造成後20年が経過し、更新時期を迎えています。安定した用水供給を継続するには、農業用施設の計画的な修繕を検討しなければなりません。

しかし、農業者の減少、米価下落、資材の高騰などにより農業所得が減少する中、組合員の皆様が負担を伴う事業を行うには非常に厳しい現実があります。

その一方で、より効率的な営農を行うため、ほ場の区画整理や集約化を未整備地域の上横場地区76haで進めていきたいと考えています。

今後、町や県、国に望むこと

水は命の源であり、土は豊かな恵みを与えてくれます。食料の安定供給、農業の持続的発展を目指す上では、ほ場整備や基幹的農業水利施設の整備、改修等を行う農業農村整備事業の促進が重要です。事業は、国や県が主体となり実施しますが、事業後の施設の維持管理等は各地区の土地改良区が行いますので、維持管理費に国や県の助成がお願いできればと思っていますが、まずはしっかりと国・県で予算確保をし、整備促進を図っていただきたいと思います。



▲田上郷土地改良区

編集後記

新年あけましておめでとうございます。この冬は暖冬の予想でしたが、今年に入りようやく雪が降りました。今年、大きな事故など起こらないように祈るばかりです。

昨年は、「道の駅」、「(仮)地域交流会館」、「原ヶ崎交流センター」の基本構想(案)・基本計画(案)と少子化に特化した「田上町総合戦略」が策定された重要な年となりました。今後も、議会はよりよい町づくりについて議論し、提案していきます。

町民の皆様の読みやすく、分かりやすい紙面作りに努力してまいります。今年もよろしくお願いたします。

(笹川 記)

- 委員長 浅野 一志
- 副委員長 小嶋 謙一
- 委員 松原 良彦
- 委員 熊倉 正治
- 委員 今井 幸代
- 委員 笹川 修一
- 委員 高取 正人